

事務事業評価シート(事後評価)

事業コード 5-1-2	事務事業名 ボランティア・市民活動センター事業への支援(社会福祉協議会への補助)	所管部課 福祉部 生活福祉課
----------------	---	-------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	社会福祉協議会が実施主体となり、ボランティア・市民活動センターを設置・運営し、相談、情報提供を行うとともに、講習会等を開催し、市民のボランティア活動への理解と参加を広める。また教育課程における、総合的な学習の時間に協力し、福祉教育を推進する。更に、広く市民活動団体やNPOとの連携や支援のあり方を検討し、いって市民のボランティア参加の促進を図るべく必要な支援を行う。	<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等 該当する予算事業名・節目を明記する	
	本事業の実施主体は社会福祉協議会で実施しており、市はそれに補助を行い支援している。ボランティア・市民活動センターでは、福祉の担い手となる人材育成支援として講演会、研修会、実習の実施 NPO法人等へ期限付きの事務所の貸し出し 福祉ニュース月刊誌、情報誌、パンフレット等の発行支援を行っている。 補助は、ボランティア・市民活動センターでの事業費(9/10)及び人件費(10/10)となっている。 予算費目3.1.1社会福祉協議会補助金のうちの一部	
事業開始時期	平成13 年度	実施形態 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	事業費(A)		千円	24,090	25,855	22,411	15,791
財源	国庫支出金・都支出金						
内訳	地方債						
	その他 ()						
	一般財源		24,090	25,855	22,411	15,791	
	所要人員(B)	人	0.15	0.15	0.15	0.15	
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	1,224	1,240	1,225	1,225	
	臨時職員等賃金(C')	千円					
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	25,314	27,095	23,636	17,016	
	単位当たりコスト						
	(E)=(D)/ (ボランティアの登録人数)	千円	92	91	67	#DIV/0!	

評価指標の設定	活動等指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	ボランティアの登録人数	実績値	人	275	298	354	
	講習会の回数	実績値	回	10	10	5	
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						
	成果指標		単位	18年度	19年度	20年度	21年度
	一次	参加者数	目標値				
		実績値		393	394	634	
	二次	目標値					
実績値							
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	平成20年度地域福祉計画策定の中で、アンケートを行った結果以下のようにまとめた。 ・福祉に関心を持つ、地域住民とボランティアの受け入れ側の交流・説明会の場が必要。 ・地域住民や、ボランティアの受け入れについては、地域の活性化のために重要であり、積極的に行っていく。 ・障害のある人と支援者(ボランティア)との情報を上手に交換できる仕組みの構築・情報発信の方策の検討。	
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	東村山市:ボランティア活動推進委員会年2回開催。 東久留米市:ボランティア活動推進事業運営委員会年4~5回開催。 西東京市:運営委員会年11回開催。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特になし

事業コード 5-1-2	事務事業名 ボランティア・市民活動センター事業への支援(社会福祉協議会への補助)	所管部課 福祉部 生活福祉課
----------------	---	-------------------

施策コード 協1-1	施策名 市民主体のまちづくりの推進	施策目標 市民の視点にたった活動の場や機会を充実させ、市民が主体的にいきいきと“まち”で暮らすための条件を整えます。
---------------	----------------------	---

【一次評価】

検証項目		ランク		一次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	3			
	事業主体の妥当性	3			
B	直接のサービスの相手方	3			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	3			

【二次評価】

検証項目		ランク		二次評価	検証項目、評価の判断理由 事業実施上の課題や今後改善すべき点等
A	事業の優先度(緊急性)	2		検証項目の見方 A: 事業実施の意義を検証する項目 B: 事業の内容・実施方法を検証する項目 C: 市民ニーズの反映度を検証する項目	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業の必要性	2			
	事業主体の妥当性	2			
B	直接のサービスの相手方	2			
	事業内容等の適切さ	2			
	受益者負担の適切さ	3			
C	市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>市民が主体となったまちづくりを進めるうえで、人材育成や情報提供などの面でボランティア活動のサポートを行う本事業の重要性は高いと判断する。</p> <p>一方で、ボランティア活動への参加意欲がありながら、参加していない層もいることから、災害時におけるボランティアの活用拡大なども含めて、より多くの人がボランティア活動に参加できるように仕組みづくりの検討が必要である。また、平成21年3月に開始した市民協働推進センターとの効果的な連携のあり方についても、調査研究されたい。</p>